

事業者に取り組んでいただきたい事項

1. 使用済燃料対策推進計画の実現に向けた各社の取組の一層の強化と業界全体の連携・協力。使用済 MOX 燃料の技術開発の協力、具体的な貯蔵、運搬方法の検討。
2. 業界全体の重要な課題として、六ヶ所再処理工場の竣工に向けた、日本原燃をはじめ各電力事業者による一層の取組の実施。
3. 安全最優先でのプルサーマルの早期かつ最大限の導入。プルトリウムの利用見通しを示す具体的な計画の可能な限り速やかな策定。
4. 複数地域での文献調査開始に向けて、地域に根差した対話を積み重ねること。また、大型金属の海外処理やクリアランス制度活用といった円滑な廃炉に必要な検討・取組促進。